



拓殖大学北海道短期大学

キャンパスだより

発行 学校法人拓殖大学
編集 拓殖大学北海道短期大学

〒074-8585
北海道深川市メム4558
TEL (0164) 23-4111
FAX (0164) 23-4411
URL <https://www.takushoku-hc.ac.jp/>

—第60号—

発行日 令和8(2026)年3月14日

令和七年度卒業式 学長告辞



学長 山黒良寛

全道的に、局地的な大雪に見舞われ、交通障害など日々の生活に大きな影響が発生した冬でありましたが、ここ深川の地では、昨年と比べて穏やかな冬の期間となり、日々強まる日差しの中、例年になく早い春の兆しを感じるようになりました。

本日卒業される67名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、今日まで学生を温かく見守り、励ましてこられましたご家族、保護者の皆さまにも、心よりお祝いを申し上げます。

皆さんは、この2年間で多くのことを学び、学内にとどまらず学外におきましても大きな活躍を見せてくれました。

第59回黎明祭は、「桜梅桃李」をテーマに、「限られた人数にも関わらず、例年と変わりにない催し物、模擬店を成功させ、深川市近隣の皆様はじめ、卒業生である諸先輩の方々楽しんでいただきました。最終日は恒例の花火大会に加え、初めて学生同士で焼き肉パーティーを企画し、相互の絆を深めることができました。

大学祭実行委員の皆さんの、大学祭にかける情熱と、おもてなしという心は、ここに集う皆さんだけではなく、来場された皆様一人一人に届いたのでないでしょうか。

今年で5年目を迎えたログハウプロジェクトでは、23名のメンバーが一致協力し、5月の野菜苗、10月と11月の農産物の販売会、12月の手作り体験会を行いました。回を重ねるに伴い来場者も増え、深川市民をはじめ近隣の皆様から愛されるプロジェクトとして定着してきたと思います。

クラブ創設より、道内の大会で優勝を重ねてきたドローンサッカー部は、今年度は神恵内カップで3連覇を果たし、9月には韓国で開催された世界大会に出場する快挙を達成しました。世界32カ国が集結し、総勢約1,000名が参加した初めての世界大会で、まさに世界から本学の名前を発信することができました。また、打倒短短ドローンサッカー部を合い言葉に、多くの大会や高校からお声がかかり対戦を繰り返すなど、今やドローンサッカー界を牽引するトップランナーとして君臨しているといえます。

これ以外にも、多くの学生がそれぞれのクラブ活動で成果を出し、学生広報部ぶれたく、北の恵み食べマルシェ、道北アイクスとのコラボ弁当では地域や

企業の皆さまとの交流を通じて、社会人としての基礎力を高めてくれました。さらに、これも初めての取り組みですが、学生広報部と学生新聞局が協働でスタディーツアーを実施しました。東日本大震災の被災地の取材をとおし、部員の皆さんは災害に負けない人間の絆と強さを学んだようです。

これら、学生の成長につながる活動は、本学が標榜する「感動体験こそ教育の原点」であることの体現であり、本学だからこそ成し得た成果であると自負しています。

しかし、残念ながら保育学科、農学ビジネス学科の学生募集停止に伴い、両学科が揃う卒業式は今回が最後となります。本学保育学科は、昭和44年に開校した拓殖保育専門学校を前身としており、以来多くの卒業生を輩出すると同時に幼児教育、児童福祉を支えてきました。時は日本農業の近代化を押し進めていた時期でもあり、特徴的なのは開設に向けて農業経済科との併設の意義について検討され、「農村近代化の役割を担い得る保育者の養成」と謳っていることです。結果、農業・農村生活においても大きな変革をもたらし、本学の幼児教育は、農業教育との相乗効果により地域経済、農業・農村生活の発展に寄与し、農業大国と呼ばれる北海道の礎を築いてきたといっても過言ではないと思います。

また、当時は保育行政が熟成されていなかったわけですが、そのような時代背景に負けることなく、長い歴史を刻みながら、

人間形成の基礎を醸成する幼児教育の根幹を支える人材育成に大きな役割を担ってきたことは言うまでもありません。

まさに、それを実現してきたのは、本学教職員の学生教育にかける熱意と愛情だと思えます。その教育手法の現れとして、全人教育の結晶である拓大ミュージカルがあります。拓大ミュージカルは41回で幕を閉じましたが、時を超えて多くの皆様に語り継がれることでしょう。

卒業生の皆さんは、農業や幼児教育の担い手として、また農業に携わる企業や団体はじめ一般企業への就職や、他の大学に編入学してさらに勉強を続ける人など、各自が自分の夢に向かって進んでいきます。

開学以来59年間、本学は学校法人拓殖大学の建学の理念である「積極進取の気概とあらゆる民族から敬慕されるに値する教養と品格を具えた有為の人材の育成」を踏襲し、社会の発展に寄与できる人材育成にむけて実践教育を推進してきました。しかし、本学の学びはこれからかもしれません。学びは一生必要だということを忘れないでください。私たち教職員は、これからも皆さんを応援し続けます。

皆さんも、北短で学んだ喜びと責任をいつまでも忘れることなく、誇りを持って人を育て、地域を育てる人材として活躍して頂けることを心より願っております。

ご卒業、誠におめでとうござります。

令和7年度 卒業式

令和7年度の卒業式は、令和8年3月14日(土)午前11時から市内ラ・カンパニーホテル深川に於いて挙行され、社会人学生を含む67名が、それぞれの新たな決意を胸に旅立っています。

◆卒業者数

・農学ビジネス学科 41名
・保育学科 26名

◆学位記授与

・農学ビジネス学科

◆表彰

・文化奨励賞 2個人 2団体
・佐藤 元治
・木下 友希

◆表彰

・2年岡田ゼミナール
・北短ログハウスプロジェクト
・スポーツ奨励賞 1団体
・ドローンサッカー部

◆学外団体の表彰

・全国保育士養成協議会・会長賞
・三國谷 穂果 (保育学科)

卒業を目前に控え、就職の内定や編入学等への進路が決まり、未来へ向けての一步を踏み出す春を迎えています。

学科別の特徴として、農学ビジネス学科は農業自営が最も多く、次いで農業関連企業を中心に一般企業への就職、進学となります。保育学科は、保育所、

幼稚園、認定こども園、施設、一般企業への就職と進学になります。

【就職状況】

令和7年度は、企業の深刻な人材不足による活発な採用意欲に加えて、売り手市場により就職内定率は1月の時期で目標の100%にほぼ達することが出来ました。

(就職内定の状況3月6日現在)

★農学ビジネス学科

(内定率100.0%)

就職希望者数 29名

就職内定者数 29名

★保育学科

(内定率92%)

就職希望者数 25名

就職内定者数 23名

主な就職先

★農学ビジネス学科

(農業自営を除く)

・きたそらち農業協同組合

・北空知信用金庫

・株式会社ネクストドア

・北いぶき農業協同組合

・北海道庁

・株式会社アド・ワン・ファーム

・豊和自動車株式会社

・岩見沢農業高校実習助手

・株式会社けーあいファーム

・日本ニューホランド株式会社

・岩見沢市

・千歳市

・苫小牧市

・芦別市役所
・北千気株式会社 中富良野町
・株式会社豊富牛乳公社 豊富町
・株式会社ビーネックステクノロジーズ 東京都

★保育学科

【保育所・幼稚園・認定こども園】

・深川愛育会 深川市

・深川市公私連携保育会 深川市

・秩父別町認定こども園 秩父別町

・社会福祉法人沼田認定こども園 沼田町

・社会福祉法人旭川泉会 旭川市

・学校法人旭川つくし学園 旭川市

・社会福祉法人旭川木の実会 旭川市

・社会福祉法人旭川水芝会 旭川市

・社会福祉法人のぞみ会 旭川市

・一般社団法人凌雲 旭川市

・北海道介護保育事業株式会社 旭川市

・社会福祉法人北海道光生会 旭川市

・学校法人坂本学園 北広島市

・篠松村役場 篠松村

【施設】

・株式会社ハッピーホーム 東京都

【一般企業】

・株式会社Key table 東京都

・株式会社ヨウジヤマモト 東京都

・株式会社日邦 埼玉県

▼編入学状況

【拓殖大学】

国際学部 4名

【宇都宮大学】

農学部 1名

農業経済学科 1名

【島根大学】

生物資源科学部 2名

農林生産学科 2名

【酪農学園大学】

農食環境学群 1名

循環農学類 1名

【東京経済大学】

経営学部 1名

流通マーケティング学科 1名

【星槎道都大学】

社会福祉学部 1名

社会福祉学科 1名

(3月9日現在)

令和7年度 各種検定試験に多数合格！

本学では、就職に役立つ知識、技術の向上を目指し各種資格(検定)取得を奨励しており、資格取得支援制度を設けています。

本学が奨励した各種資格(検定)に合格した学生に対し「拓殖大学北海道短期大学後援会」の多大なご支援をいただき助成金の支給をしています。

また、取得した資格(検定)に応じて単位を認定する各種資格制度も実施しています。

【資格検定合格者数】

・生活園芸士 5名

・TOEIC 550点 1名

・日本農業技術検定2級 1名

・日本農業技術検定3級 6名

・ガス溶接技能講習 11名

・玉掛け技能講習 8名

・小型移動式クレーン技能講習 10名

・フォークリフト運転技能講習 13名

・車両系建設機械技能講習 7名

・食品衛生管理責任者 7名

・農業用ドローンオペレーター 7名



卒業式 式次第

- 一、 開式
- 一、 国歌斉唱
- 一、 学位記授与

農学ビジネス学科 41名

保育学科

造形表現コース 8名

身体表現コース 14名

幼児音楽教育コース 4名

計 26名

合計 67名

- 一、 学長告辞
- 一、 理事長祝辞
- 一、 来賓祝辞
- 一、 学生表彰
- 一、 後援会記念品贈呈
- 一、 在学生送辞
- 一、 卒業生答辞
- 一、 校歌斉唱
- 一、 閉式

令和7年度 拓殖大学北海道短期大学 卒業式 来賓席

3列目

--	--	--	--	--	--	--	--

2列目

⑨深川西高等学校 校長 柴山 真純 様	⑩深川東高等学校 校長 齋藤 克幸 様	⑪幌加内高等学校 校長 荒井 泰史 様	⑫クラーク記念国際 高等学校副校長 山本 明敏 様	⑬拓殖大学北海道 短期大学同窓会会長 石田 隆広 様	⑭拓殖大学学友会 旭川支部長 木幡 光範 様	⑮拓殖大学学友会 深川支部長 中川 博行 様	⑯拓殖大学学友会 室蘭支部長 岩井 健斗 様
---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------------	----------------------------------	------------------------------	------------------------------	------------------------------

1列目

①深川市長 田中 昌幸 様	②拓殖大学学友会 北海道連合会代表 大館 一生 様	③深川市議会議長 近沢 弘幸 様	④深川商工会議所会頭 廣野 勝利 様	⑤きたそらち農業協同 組合代表理事組合長 岩田 清正 様	⑥秩父別町長 澁谷 信人 様	⑦北竜町長 佐々木 康宏 様	⑧農業大学校校長 下堀 亨 様
------------------	---------------------------------	---------------------	-----------------------	------------------------------------	-------------------	-------------------	--------------------

卒業生席